

令和4年度第7回山元町教育委員会定例会会議録

- 1 招集日時 令和4年10月25日(火) 午後3時00分
- 2 招集場所 山元町役場 第2会議室
- 3 出席委員 教育長 菊池卓郎
委員 大内悦夫 委員 菅野正彦
委員 古泉可奈 委員 横山真理子
- 4 説明のため出席したもの
教育総務課長 大和田紀子 生涯学習課長 伊藤孝浩
中央公民館長 武田賢一
- 5 本委員会の書記
教育総務課総務班 班長 菅井健太郎
- 6 開 会 午後3時00分

教育長 令和4年度第7回山元町教育委員会定例会を開会する。

.....

議事日程

- 日程第1 前回の会議録の承認
 - 日程第2 会議録署名委員の指名
 - 日程第3 教育長の報告
教育総務課長・生涯学習課長・中央公民館長
 - 日程第4 報告第1号 令和4年度第1回山元町特別支援連携協議会について
 - 日程第5 報告第2号 令和4年度第2回山元町総合教育会議について
 - 日程第6 報告第3号 令和4年度第2回山元町スポーツ推進委員会会議について
 - 日程第7 議案第1号 山元町特別支援連携協議会委員の委嘱及び任命について
 - 日程第8 議案第2号 山元町奨学金貸与規則の一部改正について
 - 日程第9 その他 (1) その他
-

教育長 日程第1 前回の教育委員会定例会会議録の承認をお願いします。

横山委員 前回開催の令和4年度第6回定例会について、定例会前に内容を確認し、間違いなく記録されていることを認め署名したことを報告します。

教育長 日程第2 会議録署名委員の指名を行います。
今回の会議録署名委員は、古泉委員と大内委員になります。

教育長 日程第3 一般事務報告の(1)教育長報告を行います。
今日お配りした教育長報告、クリップで閉じてある一枚目を御覧ください。10月12日に開催した管内教育長会議で出たことで伝えたいことをいくつかお伝えします。

教員採用状況ですが、新聞に出ておりました。
(資料により説明)

次に、コロナウイルスの町の小中学校の感染状況です。9月末現在で65名です。ここ最近ではあまり出ておりません。

それから中体連の負担金問題です。新聞で大きく取り上げられました。どういふことなのかお話しておきたいと思います。

新聞記事のコピーを付けております。

(資料により説明)

次に、事故報告ですが、1件あります。

10月20日、坂元小学校教諭が通勤途上、帰る時ですねコンビニ駐車場で止まっている車に接触したもので、怪我等ないとのこと。以上です。

教育長 御質問などあれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 それでは、次に教育総務課長に報告させます。

教育総務課長 はい。教育委員会の行事として、主な行事を報告します。

- 10月27日(木) みやまフェスティバル(山下小学校)
- 28日(金) 議会臨時会、議会全員協議会
- 29日(土) 学習発表会(山下第一小学校)
- 31日(月) 派遣社教主事巡回訪問(役場)
- 11月2日(水) 町功労者表彰式(中央公民館)

教育支援委員会（役場）

- 4日（金） 県教育功績者表彰（県庁）
仙台大学連携「スポーツの楽しさを伝える研修」
（山下第一小学校）
- 5日（土）～6日（日） 町民文化祭（おもだか館）
- 7日（月） 宮教組「子ども笑顔地教委キャラバン」（役場）
- 9日（水） 仙台南間税会学校図書寄贈
～10日（木） 校長面談（人事ブロック会議打ち合わせ）
- 10日（木） 連携サポート事業（坂元小学校）
- 11日（金） 人事ブロック会議（ひだまりホール）
- 12日（土） 学習発表会（山下第二小学校）
「小学校再編」に関する町長との懇談会
（山一小、おもだか館）
- 13日（日） 「小学校再編」に関する町長との懇談会
（山下小、ひだまりホール）
- 15日（火） 県教委・市町村教委懇話会全体会議（ホテル白萩）
～16日（水） 山下小学校修学旅行（会津方面）
- 16日（水） 租税教育研究発表会（おもだか館）
- 17日（木） 社会教育委員の会議（役場）
- 18日（金） 県町村教育長会役員会・研修会（自治会館）
- 21日（月） 町内小中学校教頭会議（山元中学校）
郵便局寄贈（中浜小 PC）
- 24日（木） 指導主事訪問（山下小学校）
- 25日（金） 町内小中学校長会定例会議（山下小学校）
教育委員学校訪問（山元中学校）
教育委員会定例会（役場）
- 28日（月） 保育所・幼稚園・学校防災担当者会議（大会議室）
- 29日（火） 2市2町教育長会議（亘理町）
- 12月 1日（金）～12月8日（木） 第4回議会定例会（役場）
3日（土） 父母教師会セミナー（山下小学校）
以上が委員会としての主な行事となります。
次に、教育総務課の主な行事について報告します。
- 9月 5日（月） 学力向上対策会議（仙台合庁）
8日（木） 教務主任者会（山下第二小学校）
13日（火） 幼保小連携担当者会議（山下第二小学校）
16日（金） ケアハウス連携会議（ケアハウスMIRAI山元）
30日（金） 所長訪問（ケアハウスMIRAI山元）
- 10月 19日（水） 就学時健診（ひだまりホール） 82名予定

次に教育総務課関連行事です。

- 10月27日(木) 災害査定(仙台市)
郷土料理体験(坂元小学校)
- 11月 1日(火) 特別支援交流会(町内・岩沼高等学園)
2日(水) 町功労者表彰式(中央公民館)
教育支援委員会(役場)
郷土料理体験(山下小学校)
- 4日(金) 仙台大学連携「スポーツの楽しさを伝える研修」
(山下第一小学校)
- 7日(月) 宮教組「子ども笑顔地教委キャラバン」(役場)
郷土料理体験(山下第一小学校)
- 9日(水) 子ども子育て会議(役場)
仙台教育事務所管内教育総務主管課長会議(仙台合庁)
- 10日(木) 連携サポート事業(坂元小学校)
産建教育常任委員会
- 12日(土) 「小学校再編」に関する町長との懇談会
(山一小、おもだか館)
- 13日(日) 「小学校再編」に関する町長との懇談会
(山下小、ひだまりホール)
- 14日(月) 令和4年度定期監査(役場)
- 16日(水) 租税教育研究発表会(おもだか館)
- 17日(木) 町内小中学校当初予算ヒアリング(役場)
- 18日(金) 令和4年度定期監査(町内小中学校)
- 21日(月) 町内小中学校教頭会議(山元中学校)
- 22日(火) 教務主任者会研修視察(白石市小原小中学校)
- 24日(木) 指導主事訪問(山下小学校)
- 25日(金) 町内小中学校長会定例会議(山下小学校)
教育委員学校訪問(山元中学校)
教育委員会定例会(役場)
- 28日(月) 保育所・幼稚園・学校防災担当者会議(大会議室)
- 12月 1日(金)～12月8日(木) 第4回議会定例会(役場)

次に、いじめ・不登校等について9月分の報告を行います。

不登校数ですが、山下小が5人うち新規が1人です、山二小1人、山元中が10人で新規が3人、総計16名となっています。不登校相当数が山二小が2人、山元中が5人うち新規が3人、総計7人。準不登校が山小2人うち新規が2人、山元中5人うち3人が新規となっております。別室登校が山元中2人となっております。

(詳細を資料に基づき説明)

次に、いじめの認知件数は8件。新規が山小2件。それぞれ聞き取りを行い保護者へ報告し、見守りを続けることでどちらも解決見込み有とのことです。

その他のいじめは解決の見込みとのことです。

次に、授業抜け出しが1件。

次にケアハウスの件ですが、来所支援児童が5人、心及び学びサポート43件、学校の支援制度15件、支援児童数が2人、学校訪問が17件、家庭訪問等の保護者支援が0件となっております

(詳細を資料に基づき説明)

以上が、教育総務課からの報告になります。

教育長 質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 それでは、次に生涯学習課長に報告させます。

生涯学習課長 はい。それでは、生涯学習課の主な行事を報告します。

- 10月 7日 仙台教育事務所生涯学習担当者会議(仙台合庁)
- 8～10日 鉄道模型運行会(ひだまりホール)
- 9日 スポーツ推進委員研修会(casano-va)
- 19日 県社会教育・生涯学習主管課長等会議(リモート)
- 21日 東北大学災害科学国際研究所開設10周年記念行事(東北大学)
- 28日 県教育事務所生涯スポーツ担当者会議(県庁)
- 31日 派遣社会教育主事巡回訪問(役場)
- 11月 1日 坂元こども神楽記録映像上映・ピアノ演奏会(おもだか館)
- 2日～30日 坂元こども神楽記録映像上映(おもだか館)
- 5日～6日 町民文化祭(おもだか館)
- 11日 震災遺構中浜小学校防災訓練(震災遺構中浜小学校)
- 13日 スポーツ講演会(山元中学校)
- 16日 震災遺構中浜小学校移動研修会(気仙沼市、南三陸町)
- 29日 社会教育施設訪問視察対応(ひだまりホール)

(詳細を資料により説明)

以上が、生涯学習課の報告になります。

教育長 それでは、次に中央公民館長に報告させます。

中央公民館長 はい。それでは、中央公民館の主な行事を報告します。

- 10月16日 秋の深山に登ろう（深山山麓少年の森）
28日 中央公民館出張図書室（6～7か月検診親子）（保健センター）
11月 2日 中央公民館出張図書室（3歳6～7か月検診親子）（保健センター）
10日 町老連輪投げのつどい（中央公民館）
15日 いきいきシニア（公民館事業）全5回（ひだまりホール・おもだか館）
29日 いきいきシニア（公民館事業）社会教育施設訪問視察対応
以上が、中央公民館の報告になります。

教育長 質疑等あれば、伺います。

（「無し」の声有り）

教育長 それでは、日程第4 報告第1号 令和4年第1回山元町特別支援連携協議会について事務局から説明させます。

教育総務課長 はい。御報告いたします。
資料を御覧ください。10月5日開催されました。内容としては、個別の教育支援計画の作成状況について、アンケートを基にした考察について委員の皆様と協議をしました。
合理的配慮について、山元支援学校の山本晴美先生を講師に、講演を行っていただきました。
各機関との情報交換を行って閉会したものです。
報告は以上でございます。

教育長 質疑等あれば、伺います。

菅野委員 資料最終ページのQ2～4は、何のクエスチョンか。

教育総務課長 はい。後で回答いたします。
（Q2 特別支援学級の在籍児童生徒数、Q3 そのうち教育支援計画を作成した人数、Q4 通常学級で気になる児童生徒数、Q6 病名診断名障害名がある児童生徒数、Q7 そのうち個別の教育支援計画を作成した人数でした。）

教育長 外に質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 それでは、日程第5 報告第2号 令和4年度第2回総合教育会議について事務局から説明させます。

教育総務課長 はい。御説明いたします。
資料を御覧ください。9月26日に開催されたものです。議題は小学校再編の進め方についてと部活動の地域移行についてです。委員全員御出席でしたので、説明は省略いたします。御確認願います。
説明は以上です。

教育長 質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 それでは、日程第6 議案第1号 山元町特別支援連携協議会委員の委嘱及び任命について事務局より説明させます。

教育総務課長 はい。御説明します。
資料を御覧ください。委員の委嘱及び任命等の議案については年度当初に掛けることにしておりましたが、漏れておりましたため、今回提案するものです。今後このようなことがないように努めますので、御承認いただきたいと思います。
説明は、以上になります。

教育長 質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 異議なしと認め、日程第6 議案第1号 山元町特別支援連携協議会委員の委嘱及び任命についてを提案のとおり承認する。

教育長 それでは、日程第7 議案第2号 山元町奨学金貸与規則の一部改正について事務局から説明させます。

教育総務課長 はい。御説明します。
資料を御覧ください。督促手数料廃止に伴う関係規則の整備に関する規則です。

今回、税務課で行っております指定金融機関の依頼書がありますが、そこに全国統一の税のQRコードを敷設するため、これまで行っていた税の督促手数料を廃止することになりました。併せて庁舎内で関係するものについて、督促手数料を廃止することになりましたので、奨学金についても督促手数料の部分がありましたので、今回の税の督促手数料の廃止に伴いまして、規則の一部変更を行うものです。

説明は、以上になります。

教育長 質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 異議なしと認め、日程第7 議案第2号 山元町奨学金貸与規則の一部改正についてを提案のとおり承認する。

教育長 日程第8 その他についてありますでしょうか。

教育総務課長 はい。御説明します。

今日、別冊で渡しました「小学校再編」に関する町長との懇談会の資料になります。12月12、13日のパワーポイントの資料案と、一番最後についていますのが当日配付したい児童生徒数の一覧です。未だ懇談会まで日にちがありますので、若干の修正が加わることもありますが、教育委員の皆様から気付きなどをお知らせいただければと考えておりました。よろしく願いいたします。

内容は平成25年の小学校2学校区があったんですけども、検討委員会を経て1学校区まで決定した検討経緯と町で決定しました方針と。後ろになるんですが、総合教育会議での確認事項についてお知らせをしたいと考えております。

懇談会については以上でございます。

教育長 質疑等あれば、伺います。

菅野委員 総合教育会議の時に、町長が教育委員会分の説明は既に終わっている状況なんだと。あとは町としての方針をお話をするというふうに町長が話していましたが、その部分は未だないんでしょうか。

教育長 町長の方針としては、教育委員会で定めた方針はできるだけ尊重したいと。ただ、それに沿ってあとは進めるだけということではなく、実際

に保護者、町民の方々から御意見を聞く場を設ける必要があるだろうと。それに対する町長の当日の対応の仕方については、どういうふうな受け答えになるかについては、具体的な調整はしていないんですけども、方針通りやるよという前触れのようにやるのか、それとも聞くことに徹するスタンスなのか、その辺の確認は必要だと思います。

菅野委員 対応策の話をするのはなかなか難しいだろうと思っていました。町として回答していなかったとこの前言っていましたが、町としての考え方、答えを言うということになるとそれなりに構築していかなくてはいけないこともあるのではと思っていました。

教育長 おっしゃる通りだと思います。教育委員会としては子どものことを考えると一つにして、友達同士交われるようにした方が将来的にはいいだろうという方針を固めているわけですけども。

視点を変えて、地域に住んでいる人たちになったら学校がなくなることとはどういうことだろうと。その点については町づくりのことで、教育委員会としては町づくりのことどうするのかといってもなかなか答えづらいんですが、かといって町長も学校なくなった後、具体的にまちづくりどうするのかといわれたときに、具体的な考えを出すまでに至っていないかなと。

具体的な考え方をある程度事前に固めて臨むということかと重いんですけども。想定質疑もある程度固めて、町長と打合せして臨むようにしなくちゃいけないかなと。

菅野委員 たまたまヤフーニュースを見ていたら、東京の町田の方で同じ状況で、東京も人口減少で学校の統廃合をしなくちゃいけない小中高校で。今までの学校がなくなることが長老の方々の中では揺れていると。ただそれよりも子どもたちの教育環境をどのように整えていくのかということが大切じゃないかということはあるまして、日本全国同じ問題が出ているんだなと感じました。

教育長 丸森の統合で8つが2つになったので、6つの校舎が開いているんですが、それをどういうふうに考えていくのか、町の方で主導的にかかわっていかなくちゃいけないんじゃないかということ、新聞に出ておりましたが。

これもまた視点が違うんですが、閑上の小中学校のことが大きく記事になっていました。義務教育学校ということで。義務教育学校というものの一つの学校の在り方になるわけですが、小と中を連結して、併せて9

年間を学校なりの区切りで子どもたちを育てていくという考え方も今後小学校一つにするとした時の在り方として考えられるんですけども、質問とかも多少あるかなと思っておりますが、そうするとすれば一つの検討の中身になってくるかと思うんですけども。

そんなことも新聞に載ってましたので話題になるんじゃないかと思っています。

古泉委員　この資料を見せてもらったところだとよくまとまっていると思うんですがボリュームが多いので、せっかく町長との懇談会として時間を設けるのであれば、薄めにして町長との懇談会の時間を確保できればいいと思います。

教育長がおっしゃったようなことを町民の皆様にお伝えできるような時間を増やして、こういう方向性もあるんだということをお知らせできればいいかなど。この内容は知らない方がいても知っている方もいるので、ここまで丁寧でなくてもいいのでは。または資料でつけておいて、説明はシンプルにした方が親切かなと思います。

教育総務課長　では、要点だけ説明し、帰ってから見られる資料だといいですかね。

古泉委員　この資料を全部説明するのではなくて、こういう流れで来て、選挙でこうなってこういうふうになっていますねとして、それからの町長とのお話になればいいかなど。

教育総務課長　私の口述としては10分で、目で見える情報は多いんですけども説明は比較的簡単に。

大内委員　説明を聞いている人がぱっぱっと消えてしまっていて、それでいいのかどうか。1分も1枚に使わない。

教育長　文字と耳に入る情報が違うとわけが変わらなくなる。目で追うものが多いと疲れてくる。展開が早いとなかなか頭に入らない。そこはマッチするようにしていかなければいけない。そこでスライドと説明が一体にならないと効果的ではないので、言いたいことだけ言って画面はまた別となると、事前の準備が必要になる。

大内委員　資料で必要なのは別に準備するのもある。絵とかイラストではないので疲れる。

菅野委員 見ている人はずっと文字がありますからスライド出たら文字を追います。例えば30秒でめくるのであれば文字読まないうちに次のスライドがでる状況が考えられますよね。この中で大切なポイントがなになのか、グラフ等で必要な大事な傾向を示すことと、こうでこうでしたと、見てぱっとわかるものがあると思うんです。ですからその辺の組み方を考えないと、見た人ずっと字なので、ずっと字を読みます。読んでいてメリットとデメリットをずっと読んでいくと終わらないうちに次のスライドになるということが考えられます。

大内委員 これまでの流れと、前の懇談会で出たようなプラス意見と反対意見を出して、検討経緯なんかはこれまで出してきたことなので。それで今後どうするのって出したら。

教育総務課長 そこが町長からすると一般の住民の方に周知がされていないんじゃないかと。一般の住民の方は教育委員会で決めたんでしょという方が大勢を占めるんじゃないかと。

大内委員 検討委員会をやったということを重点的にして、それから賛成意見、反対意見をメインに出して。

菅野委員 アンケートも取って集計して、それに沿って検討委員会で検討を加えて、こういう段取りで決めてきたんだということは必要だと思います。

教育総務課長 それでは今の御意見を参考に当日までに資料を検討します。

教育長 どこいらへんにポイントを置くか、どういう人に説明するかという抑えが大事なのかなど。結構年配の方も多いので。それからこちらとしてはこれまで説明を繰り返しているのですが、それを前に聞いていてもあらかた忘れてしまっているとか、あるいはこれまできいていなかったということで、ある程度これまで検討を進めて、方針が決まってきたということのをうまく伝えなくちゃいけない。今後のことで、検討委員会を設けて、いろいろ検討してもらおうということもあるんですが、あまり先走って出してしまうと、そんなのいつ決めたんだということになったり、町長に食って掛かったりするかもしれないんで、その辺についてもしこれで進めるとすれば、こういう形で学校の形を示すぐらいじゃないかなど。

菅野委員 もし教育委員会で決めたんだという人がいたら、これまでこういう

ふうな過程で決めてきたんだと。議会にも通っているし。大切なことは。

大内委員 流れとポイントはこういうことをやったよと、その時に出た意見は別紙ですとか。

教育総務課長 横山委員は委員として検討会に参加していて、一番のポイントというのはどこだと思われませんか。

横山委員 前からずいぶん時間もたっているんで、皆さんながれっていうのもわかってらっしゃらないと思うんですよね。ただこの資料は多いので具体的なこの小学校の数字、推移とか資料の中で重要なものはありますよね。そういうものは絶対残して、数字でわかるようなことを出していただければいい。話とかも聞いていると、新しい方がずいぶん増えていると。この前テレビで見たんですけれども、ただ1校になるんですよねという気持ちでいるようですから、とこの前も言われたので。ただこられないと思うんで、なんか元に戻っちゃったのとちょっと思ったんですけれども。

菅野委員 考えられるのは懇談会で話を聞くということですがけれども、聞いた後どうするの。そこのところが聞かれるじゃないかと思うんですけど。どのように答えていくのか。

横山委員 心配したのは町長が、どの様に考えているのか私もわからないので、そんな時にどのようにお答えされるのか私も心配です。例えば町長の言ったことは、実行するような形になるじゃないですか。この間の話でもそこまで言ってないじゃないですか。心配になります。発言によって、説明会に来たことによって、町長こう言ったよねと、これからどうするのか聞かれると思うんですよね。その辺が気になります。

教育長 その辺は町長と詰めなくちゃいけないんですけども、1月に総合教育会議をやってその間に懇談会でどういう意見があったのか検討をして、公の総合教育会議で皆さんと一緒に小学校再編は今後こうするということだと思うんですよね。そこでの方向性としては基本的にはこれまでの町長との話で、報告書や方針を読んで十分検討されたら町長が認識しているし、教育委員の皆さんが再編すべきという考えを持っているというのをしっかり受け止めているので、そういう方向で考えるべきだろうと思っています、私も思います。そういう感じの言葉も聞いているので、それを町民の方々の意見を聞く機会もなく、町長になって教育委員会で決めていたからと、町長として言えないなど。時間かけて検討し

たんだなと理解したんだけど、一般の方はそういう理解には至っていないだろうという町長の思いがあるので、理解を少しでも得る形で次のステップに進みたいと。

菅野委員　　そういうときに話を聞いて、どこで決定するとなったときに、賛成の人も反対の人もいて、今回話を聞いても無駄なんじゃないかと思う人も出てくるのでは。いろんな流れでは。

教育長　　もともとが町長が変わるといことがない状態の時にも、前の町長と令和4年から説明会やりながら再編のことを進めると。説明会でいろんな反対の声をつきつけられて、どうするというときも、方向性が一つだとバッティングしていくしかないのかなと前は思っていたんですけど。今回ワンクッション置くということになっているんですが、どういうやり取りになるかによっては、後に何かしらを残すようにならないかなと。簡単ではないかなと思います。町長としては教育委員会だけがやるじゃなく、町として責任を持ってやるということなので、首長さんとして、お願いをする、一緒にやるということですね。

菅野委員　　これまで検討委員会等で進めてきたことを独断で変えるということになるとまた、それでいいのかということもありますね。

教育長　　いろいろ御意見をいただきましたので、教育総務課長がまとめます。

教育長　　外にありますでしょうか。

(「無し」の声有り)

教育長　　その他で外にありますでしょうか。

中央公民館長　　はい。町民体育館災害復旧工事請負契約の変更について、説明します。説明の前に概要になりますが、工事の進捗状況及び今後の議会対応ということになります。こちらの資料は教育委員会定例会6月にお示したものの継続版となります。

1 工事概要

工事名：令和4年度 山元町町民体育館災害復旧工事

受注者：菱中建設株式会社 東北支社

請負代金：4億2,900万円

契約日：令和4年7月21日

工期：令和4年7月22日～令和5年3月24日

2 工事進捗状況

足場設置、アリーナ床等解体撤去等

3 工事請負契約の変更内容

熱中症対策としてボトル給水型の冷水器の新設を行うため。

工事施工中に、既存部分の解体作業中、新たに劣化・腐食が確認されたことから、修繕が必要になったため。

(詳細を資料により説明)

説明は以上でございます。

.....
教育総務課長

はい。11月25日火曜日、12時15分に玄関ホール集合していただき、山元中学校で給食の試食と、授業の視察を行います。続いて戻りまして15時00分から第8回教育委員会定例会が開かれます。よろしくお願ひします。

教育長

委員の皆様から、他にありますでしょうか。

(「無し」の声有り)

教育長

以上をもって、令和4年度第7回山元町教育委員会定例会を閉会する。

7 閉 会 午後4時37分

教育総務課総務班長 菅井 健太郎

上記記録の正確なることを認めここに署名する。

令和4年11月25日

会議録署名委員

古泉可奈

令和4年11月25日

会議録署名委員

大内悦夫